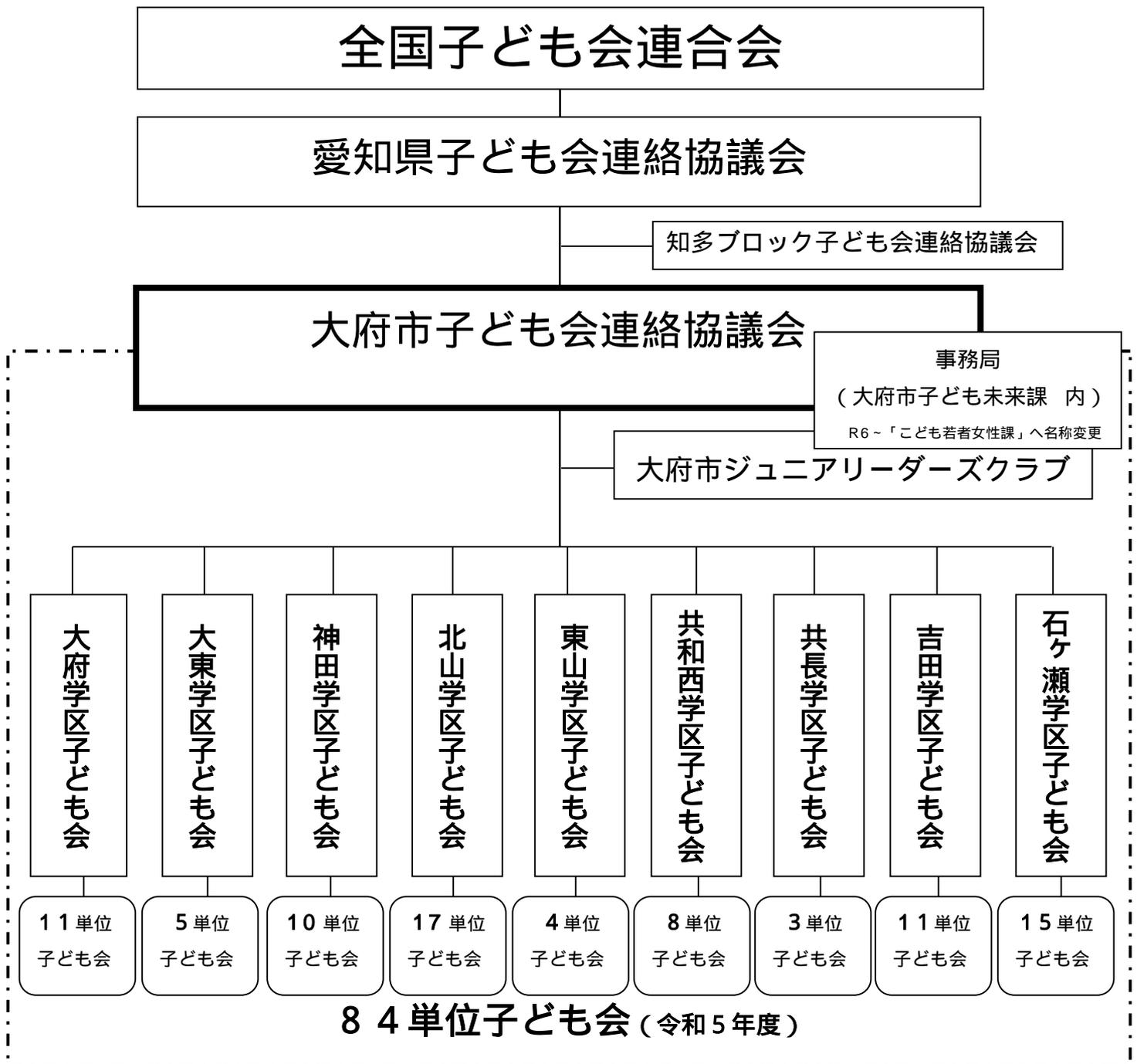


# 子ども会組織図・役割



子ども会とは、小学生が入会できる同じ通学団の子どもたちの集まりのことで、その源流は江戸時代にまでさかのぼることができ、日本古来の子どもの健全育成活動として定着してきました。市では昭和 39 年の大府町子ども会連合会が結成され、さまざまな活動に取り組んできました。令和 5 年 4 月 1 日時点で 84 団体あり、約 2,300 人の会員が参加しています。

近年は、兄弟姉妹が少ない家庭や祖父母が遠方の家庭が増え、「人」との関わりが減ってきています。子ども会では、たくさんの「人」と関わることで、子どもたちの社会的・想像的成長を促し、遊びを通じた仲間づくりの中で子どもたちの心と体を育み、子どもたちの持っている可能性を伸ばす活動に取り組んでいます。